

第33期 決算公告
(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

ピクテ投信投資顧問株式会社

貸借対照表
(平成29年12月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,160,893	流動負債	2,562,746
現金・預金	1,525,089	預り金	29,125
前払費用	60,122	未払金	1,159,017
未収委託者報酬	1,532,316	未払手数料	861,397
未収収益	696,208	その他未払金	297,619
繰延税金資産	339,084	未払法人税等	387,407
その他	8,072	賞与引当金	937,113
固定資産	1,207,828	その他流動負債	50,083
有形固定資産	343,751	固定負債	383,627
建物附属設備	210,479	退職給付引当金	302,281
器具備品	133,271	資産除去債務	81,345
無形固定資産	62,622	負債合計	2,946,374
ソフトウェア	61,790	(純資産の部)	
その他	831	株主資本	2,421,640
投資その他の資産	801,454	資本金	200,000
投資有価証券	4,119	利益剰余金	2,221,640
長期差入保証金	284,554	利益準備金	50,000
繰延税金資産	512,781	その他利益剰余金	2,171,640
		繰越利益剰余金	2,171,640
		評価・換算差額等	707
		その他有価証券評価差額金	707
		純資産合計	2,422,347
資産合計	5,368,721	負債・純資産合計	5,368,721

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(ア) 有価証券の評価基準及び評価方法

市場価格のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

(イ) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)……定額法

② 無形固定資産(リース資産を除く)……定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。

(ウ) 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(エ) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金:債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により算出した額を計上しております。貸倒懸念債権等はありません。

② 賞与引当金:従業員に支給する賞与の支払いに充てるため、支払見込額の当期負担分を計上しております。

③ 退職給付引当金:従業員及び役員の退職金に充てるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。過去勤務費用及び数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。

(オ) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理:消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純利益の額: 385,573 千円